

# 図書館と県民のつどい埼玉2008



文字・活字文化の日(10月27日)制定を記念し、図書館サービスの向上と読書活動の推進を図るため、県民とともに図書館のあり方を考える「つどい」を開催します。なお、従来実施してきた「子ども読書活動交流集会」も、この事業の一環として同時開催します。

**日時** 平成20年11月1日(土)  
10:00~16:00

**会場** さいたま市民会館うらわ  
浦和コミュニティセンター

詳細は、ちらしや埼玉県立図書館のホームページ等でご案内します。

## 問い合わせ

埼玉県図書館協会事務局  
(県立浦和図書館内)

〒330-0063  
さいたま市浦和区高砂3-1-22  
電話:048-829-2821  
FAX:048-829-2979

## 講演会・分科会のご案内

**午前** (10:00~11:45)  
記念講演「しあわせな時」講師 中川李枝子氏(児童文学者)

**午後** (13:30~15:30)  
分科会1 絵本のある子育て - 子ども読書活動交流集会  
(地域・家庭文庫編)

分科会2 学校でこんなこともできる・している  
子ども読書活動交流集会(学校編)

分科会3 読み聞かせ講座 たのしいおはなし会をもつために 小さい子向け  
子ども読書活動交流集会(実技編)

分科会4 読み聞かせ講座 たのしいおはなし会をもつために 大きい子向け  
子ども読書活動交流集会(実技編)

**全日** (10:00~15:30)  
実技指導 製本入門  
その他、浦和コミュニティセンターで展示・図書のリサイクル等

## 平成20年度埼玉県立図書館子ども読書支援関連事業

(詳しくは子ども読書支援センターのホームページをご覧ください)

読み聞かせボランティア・ステップアップ講座 \*参加申込受付:9月15日(月)まで

## 読み聞かせ もっといろいろな本を子どもに!

対象:読み聞かせボランティア活動の経験年数5年未満の方

### A講座「詩とナンセンス」

講師:大井むつみ氏(東京家政大学講師)  
日時:平成20年10月7日(火)  
13:30~15:30(受付13:15~)  
会場:さいたま市立北図書館  
(プラザノース)イベントルーム  
定員:30名

### B講座「かがくのえほん」

講師:市川美代子氏(科学読物研究会会員)  
日時:平成20年10月15日(水)  
13:30~15:30(受付13:15~)  
会場:クラッセ川越 5階研修室  
(川越駅東口図書館と同じ建物)  
定員:30名

## 編集後記

皆で何かをまとめたいと、心一つに集まりを持って、まとまりに苦労することが多い。「心」という文字の筆運びは交わる事が一つもなく、バラバラなのだ。でも、そういえば、ある農家の軒先に、「人の心はみんな違う。違うからいい。違うのがいい。」こんな語録が下がっていた。その家のおばあさんの笑顔、シワの深さに目から鱗。 W

編集発行 埼玉県立久喜図書館  
子ども読書支援センター  
協力 子ども読書支援ボランティア

埼玉県立図書館のホームページ「子ども読書支援サービス」  
<http://www.lib.pref.saitama.jp/>

〒346-8506 埼玉県久喜市下早見85-5  
☎0480(21)2659(代) fax 0480(21)2791

# Shien 第6号

子どもの読書に関わる大勢の方の活動とネットワークを支援(Shien)する  
そんな大きな願いをもったささやかな情報誌です。

平成20年9月1日発行

埼玉県立久喜図書館 子ども読書支援センター

## 《目次》

- 私の悩み「朝読書の時間15分...されど15分」・・・1
- 連載:おはなし・読み聞かせ実践講座・・・1
- 連載:子ども読書支援関係ボランティア団体等紹介・・・2
- 新聞・雑誌クリッピング担当から・・・2
- ブックリスト担当から・・・3
- インターネットからの情報収集担当から・・・3
- 図書館と県民のつどい埼玉2008・・・4
- 平成20年度県立図書館子ども読書支援関連事業・・・4

## 私の悩み 「朝読書の時間15分...されど15分」

- 小学校に入学した子の母親が、朝読書のお手伝いでもと思って参加したら、いきなり1年生の担当を任せられたんだって。学校のやり方もあるだろうけど、選書も本読みもどしたら、それはキツイよね?
- ふつうは最初から読み手にはならないよ。まず読み手のお手伝いとして様子を見てもらう。次に先輩方のアドバイスを受けながら本読みのチェックだよ。
- 本選びだって大切な作業。何でもいってわけにはいかない。限られた時間だしね。
- だけど、母親同士だと注意しにくいなあ。
- そんな時は、私たちが言うより、講習を受けてもらったり、講師を招いてアドバイスをという方法もあるよ。
- その方が思っていることを言えたり、素直に受け入れられたりできる場合もあるよね。
- もうひとつの課題が人数不足。「朝早いよね。それに図書ボラって学校の役員も頼まれること多いでしょ」って言われたことがある。
- 実際、学校に行く回数も多いし、顔を覚えられのも本当のこと。時間もあるって思われているのかもしれないけど、でも図書ボラ=役員なんてことはないよ。
- みんな忙しい中、上手にやりくりしているんだよね。まずは見てみて、出来るところから始められればいいんだけどね。朝読書の時間15分...されど15分だね。



子ども読書支援ボランティアN

## おはなし・読み聞かせ実践講座

このコーナーでは「おはなしボランティア指導者」の皆さんによる、おはなし会を行う上でのワンポイント・アドバイスをリレーでお届けします



### 長続きする活動のために

私が子どもの本の活動を始めた頃、学校で活動することは大変難しいことでした。今は、朝読書や子ども読書推進に伴い、学校が図書ボランティアを積極的に受け入れていますので、何のための活動であるかを、再確認するところに来ているように思います。

読み聞かせの活動は本の楽しみを届ける、子どもに本を手渡すことが目的だと思います。しかし、一部では残念なことも見聞きする事があります。「本の開きぐせや下読みは当然のはずだが、していない」「適切なリストを持たないため、本を探せない」「新刊をすぐ使う」「図書館に行かない」等々。

ボランティアはプロとは違います。ですから、多くを知らないことを恥ずかしいとは思いません。しかし丁寧ではない活動には、相手が子どもであること、子どもを尊重することを考えていただきたいと思います。一人で活動していると、受ける側のことがわからないこともあると思います。絵本やお話しは相手あってのものでありますから、「勉強会」を何人かでされると、一人では気づかないことを見つけたり、思わぬ発見があります。大量の情報から良い本を拾い出すのは難しいことです。良いリスト(『私たちの選んだ子どもの本』東京子ども図書館編)で基礎となる本を見つけられると、本を探しやすくなり、活動が充実していくと思います。また、記録の大切さも忘れずに。地味にコツコツ続けられることが幸せですね。

### 【子どもたちに喜ばれた本】

書名	著者	出版社名
ねずみのほん 1 3	ヘレン・ピアス	童話屋
ものぐさトミー	ペーン・デュボア	岩波書店
100まんびきのねこ	ワンダ・ガアグ	福音館書店
はなのすきなうし	マンロー・リーフ	岩波書店

葦原優子(おはなしボランティア指導者養成講座修了生)



## 大里・児玉地区おはなしボランティア連絡協議会 子ども読書支援関係ボランティア団体等紹介

大里・児玉地区で図書館のおはなし会に関わっているボランティア10団体113名で、平成20年5月に設立総会を行い、発足したのが「大里・児玉地区おはなしボランティア連絡協議会」です。(大里・児玉地区とは熊谷市、深谷市、寄居町、本庄市、上里町、神川町、美里町です。)

連絡協議会はおはなしボランティア団体相互の連携を図ると共に、相互の研究を通じて、心豊かな子どもたちの育成や生涯学習の推進に寄与することを目的として、埼玉県県北地域で活動している人たちのネットワークを作り、交流・情報交換を行いたいと考えています。現在、各団体が様々な問題を抱えています。協議会主催による交流会・研修会・講演会等の事業を通して、各団体の交流発展や問題解決につながればよいと思います。

5月に行われた設立総会においては、会則・活動計画について無事決定され、総会終了後に講演会が行われました。講師に平田美恵子氏を迎え、『おはなしを楽しむー「語り」の世界への誘い』として、おはなしを語っていただきました。その後、語りと絵本の組み合わせ等の話もしていただき、楽しい時を過ごすことができ、学ぶことも多かったです。

この協議会の設立については、熊谷市立熊谷図書館の方々の心強い援助がありました。適確な助言や資料等の準備、諸連絡の手助けがあればこそ発足までこぎつけることが出来ました。今後も各図書館と良い関係を続けていきたいと思っています。

県南と比較すると情報量や活動場所も少ない県北です。協議会としての活動回数も少ないのですが、各団体がネットワークを作り、それぞれ活動していく支えになればと考えています。

青木さち子

(大里・児玉地区おはなしボランティア連絡協議会会長)



Nice to meet you !

子ども読書支援ボランティアです。

埼玉県立図書館のホームページ  
<http://www.lib.pref.saitama.jp/>  
 「子ども読書支援サービス」のページ

このコーナーでは私たち3グループの活動の一端をご紹介します

## 使えるブックリスト

ブックリスト担当から



今、取り組んでいるのは「時間別のブックリスト」です。

読むスピードは人によって違い、はっきり「分 秒！」と言い難いからでしょうか、意外とないのがこのリスト。そこで、3分・5分・10分・15分の4つの時間別ブックリスト作りに挑戦しています。読み聞かせ絵本のゴールデンタイム6～8分が抜けているのが特徴の一つ。名作絵本・定番絵本の多くはこの時間に集中しており、すでに情報ありということで作成していません。リストには、新しい本・科学の本を積極的に入れていますので、お楽しみに！

さて、「時間」で探すときに便利なのが紙芝居です。紙芝居の場面の数(紙の枚数)でおおよその時間がわかります。目安としては、8場面は5分くらい、12場面は、7分くらい、16場面は10分くらいです。例えば、5～6分の昔話の紙芝居を探したいときは、図書館のカウンターで紙芝居の目録を借りて、昔話の中から8場面のものをいくつかピックアップして、実際に読みくらべ時間を計るとよいかと思います。決まったら、「紙芝居の舞台」も忘れずに借りてください。

子どもたちが大好きな紙芝居ですが、とくにおすすめは、写真を使った科学の紙芝居。大きな写真とはっきりした場面の区切りで、生き物の変化がとてもわかりやすくできています。



【おすすめの紙芝居】

タイトル	シリーズ名	出版社	場面数
「うみにしずんだおに」 「したきりすずめ」 「うりこひめとあまのじゃく」 「かさじぞう」 など	松谷みよ子民話珠玉選	童心社	各16
「もりのあばれんぼうクワガタくん」 「いちばんおおきなばった」 「スイスイゲンゴロウくん」 など	今森光彦の写真紙芝居 ふしぎがいっぱいむしのせかい	教育画劇	各8

杉原(子ども読書支援ボランティア)

## きりぬき羅針盤

新聞・雑誌クリッピング担当から

今回は人間が誕生し、人として受け継ぐべき事をしっかり学び、成熟し、次世代にバトンすることに、ヒントとなるような記事を紹介いたします。

東京新聞の夕刊に2008年1月4日から3月25日まで掲載された連載記事「絵本がともすあかり(全68回)」です。執筆者は松井り子氏(大妻女子短大非常勤講師、海外絵本の翻訳のほか著書多数)、「誕生、かわいがり、居場所、死、読書術」という5つのテーマで、「読み解きの楽しみ」というサブタイトルのとおり、毎回絵本を1冊ずつ紹介して読み解いています。

例えば...

- 第3回 誕生 この世にいることに決めたのね『赤ちゃんのはなし』エッツ作(福音館書店)
- 第26回 かわいがり 科学に裏打ちされたいつくしみ『ありがとう、フォルカーせんせい』ポラッコ作(岩崎書店)
- 第32回 居場所 あとはもうふりかえりもせず『7日だけのローリー』片山健作(学研)
- 第53回 死 何もおしまいにはならない『なぜはどこへいくの』ゾロトウ作/ノッツ絵(偕成社)
- 第67回 読書術 思考力と自制心は近いところにある『読む力は生きる力』脇明子著(岩波書店)
- 第68回 読書術 厳選本棚をおうちに『絵本でほどこいてゆく不思議』松井り子著(平凡社)

など絵本の切り口が独特で、興味深く読めます。また最後の2冊は、なぜ本を読むのか、なぜ良い本をそろえたいかということに対する答えへのヒントになり、おすすめです。

渡辺(子ども読書支援ボランティア)



## 知っ得情報!



インターネットからの情報収集担当から

\*\*\* おすすめHP(ホームページ)の紹介 \*\*\*

- ☑ 子ども読書の情報館 <http://www.kodomodokusyo.go.jp/>  
文部科学省「子ども読書応援プロジェクト」の一環事業として(財)出版文化産業振興財団(JPIC)が運営する情報発信サイト。
- ☑ 紙芝居文化の会 <http://www.geocities.jp/kamishibai/>  
文化としての紙芝居を研究し、学び合い、世界中に根付かせていくこと(HPより抜粋)を活動目的とする会のHP。講座情報など。
- ☑ デジタル紙芝居ネット <http://www.kamishibai.net/>  
名古屋柳城短期大学の子ども文化と紙芝居プロジェクト実行委員会によるHP。演じ方から保存・修理まで紙芝居に関する情報満載。



これがあると効果も雰囲気もグーンとアップ!の「紙芝居の舞台」ですが、埼玉県立図書館でも借りることができます。ここぞというイベントの時などにいかがでしょうか?(サイズ・種類など、詳しくは埼玉県立久喜図書館子ども図書室にお問い合わせ下さい)

大澤(子ども読書支援ボランティア)